

新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

12月10日（木）、当院におきまして患者さん3名および職員3名に新型コロナウイルス感染症が確認されましたので、ご報告いたします。

当院入院中の患者さん4名に発熱等の症状が発生したため PCR 検査を実施したところ、3名の陽性が判明いたしました。濃厚接触者ではありませんでしたが、当該病棟および接触が疑われる職員等に PCR 検査を実施したところ、職員2名の陽性が判明いたしました。

また、別病棟の体調不良職員1名に対して、PCR 検査を実施したところ陽性が判明いたしました。

当院では、目黒区保健所と相談を行いながら職員等の PCR 検査等の対応を始めており、感染者が発生した病棟の入退院および一部の診療を停止し、現在入院中の患者さんにつきましては、安心して治療に専念していただける体制を整えております。入院に関わらない外来診療につきましては、感染対策に留意しながら通常通り行うことといたします。不安や疑問などがあれば、主治医や看護スタッフに気軽にお問い合わせください。

患者さんをはじめ、関係の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしておりますが、なにとぞご理解ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和2年12月11日

独立行政法人国立病院機構

東京医療センター 院長